

核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

5月22日（土）平和大行進宣伝カーは 和歌山城西の丸広場前を走り出します



和歌山西の丸広場前 宣伝カーを送り出します



和歌山市役所前宣伝カー



茂野和廣 県平和行進実行委員長

5月22日（土）梅雨の合間、晴です。国民平和行進・宣伝カーは、和歌山市を走ります。和歌山市教育会館で、横断幕等のデコレーションを飾ります。

今年、市庁舎前は工事中、市庁舎の道路を挟んで向かい側、和歌山城西の丸広場で宣伝カーの送り出し式（集会）を開催しました。コロナ禍もあり、各団体より代表参加を呼びかけました（23人の代表参加）。式の進行は、事務局の報告からはじまります。和歌山市は17番目の自治体となること、コロナ禍2年目、各地域では工夫して9自治体庁舎前で集会を行えたこと。今日時点、去年の参加者を越えた事等を報告。また、集会では首長や副町長からの挨拶（4自治体）、そして訪問時に首長や副町長と懇談ができたこと（3自治体）。15自治体よりペナント、又一个の自治体が検討している事。首長、議長からの役職署名を、4首長、5議長より受け取ったこと。この平和行進の中で、10自治体首長の署名をめざしていると紹介しました。

集会では、最初、和歌山市実行委員会楠見耕介実行委員長より挨拶、次いで和歌山県実行委員会茂野和宏実行委員長より主催者挨拶がおこなわれました。続いて、和歌山市議会中村朝人議員より連帯挨拶。中村議員は、和歌山市議会井上直樹議長よりペナント及び協賛金を頂いた事を報告。最後に、民医労中嶋一雄さんが集会アピールを読み上げ、参加者の拍手で確認しました。宣伝カーが走り出すと参加者は手を振って送り出します。宣伝カーは、市役所よりけやき通りをJR和歌山駅を向いて走ります。宣伝カー運行は、わかやま市民生協労組祐伯さんです。

24日（月）、宣伝カーは日高郡いなみ町と美浜町に入ります。 県原水協事務局